

資料提供	
令和3年11月2日	
学校名	米子南高等学校
担当	教頭 新田 真也
電話	0859-33-1641

開発商品「美味しすぎてこまっつな~のもちもち生パスタ」お披露目会 の御案内

いつもお世話になっております。日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、生活文化科環境文化コース3年が開発した新商品「美味しすぎてこまっつな~のもちもち生パスタ」について、下記の日程でお披露目会を開催しますので、御案内します。当日は、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

記

1 日時

令和3年11月8日（月） 午後3時30分から 約20分

2 会場

本校食物室（米子市長砂町216番地 TEL0859-33-1641）

3 対象者

家庭学科生活文化科環境文化コース3年生 4名

4 内容

- (1) 開会挨拶
- (2) 商品概要説明プレゼンテーション 開発生徒より
- (3) 開発商品の試食、または開発商品サンプルのお渡し
- (4) 閉会挨拶

5 その他

※新商品は11月14日（日）8時30分より、ふれあい村アスパルにて販売予定。

※詳細については、別紙をご覧ください。

生徒開発商品「美味しすぎてこまつつな～のもちもち生パスタ」お披露目会

この度、本校家庭学科環境文化コース生徒が研究開発した商品が完成し、販売することになりました。販売を前にお披露目会を下記の通り開催いたします。

記

- 1 日 時 令和3年11月8日（月）午後3時30分～ 約20分
- 2 会 場 鳥取県立米子南高等学校 南棟1F 食物室
- 3 参加者 家庭学科生活文化科環境文化コース3年生 4名
- 4 開発商品 「美味しすぎて こまつつな～のもちもち生パスタ」
- 5 研究概要

昨年度の3年生が日野町の長年農園からの依頼を受け、小松菜パウダーを使った商品開発に取り組んできた。小松菜は、鉄分・カルシウムがほうれん草より多く含まれるなど、栄養価が高いにもかかわらず、認知度が低い。くせがなく、味や風味が強くないため、特徴は出しにくい、色がとてもきれいなことが強みである。抹茶と違い、加熱してもくすんだりあせたりしないで、鮮やかな緑色を保つことが出来る。それらを生かして昨年開発したのが「美味しすぎて こまつつな～大福」である。とても好評で、某スーパーのバイヤーさんから声がかかったほどである。

今年度は、その研究を引き継ぎ、新たな商品の開発や小松菜の認知度アップにつながることを目指し、研究に取り組んでいる。小松菜をどんどん食事にも取り入れて欲しいと考え、麺の商品化を検討してきた。先輩たちの研究も参考にしながらうどん・ラーメン・パスタという試作して比べてみた。どれも美味しかったが、若者や子どもにたくさん食べてもらいたいと思い、パスタに決めた。このたび、長田製麺所さんの協力を得て、商品として売り出すことになった。
- 6 日 程
 - ①開会挨拶
 - ②商品概要説明プレゼンテーション 開發生徒より
 - ③新商品の試食、または新商品サンプルのお渡し
 - ④閉会挨拶
- 7 その他 ※新発売は11月14日（日）8時30分からふれあい村アスパル(日吉津)にて販売。今後、各イベントでの販売も予定。
- 8 問い合わせ先 家庭科 野間ひとみ (noma_ht@mailk.torikyo.ed.jp)